

令和5年度 市政アンケート調査 第6回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
 - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の市民647人(就任時)
- ①選考方法:住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
 - ②任期 :令和5年4月5日から令和6年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 【案内:郵送・メール、回答:郵送・インターネット】
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

2. 第6回調査の概要

- (1) 調査時期
- 令和5年11月6日から11月20日まで
- (2) 調査対象者数
- 637人
- (3) 回答者数
- 535人
- (4) 有効回答率
- 84.0%
- (5) 調査テーマ
- ①「家庭ごみ」について
 - ②「ユニバーサル都市・福岡」について
 - ③「福岡市都市景観賞」について
 - ④「福岡市の屋台」について

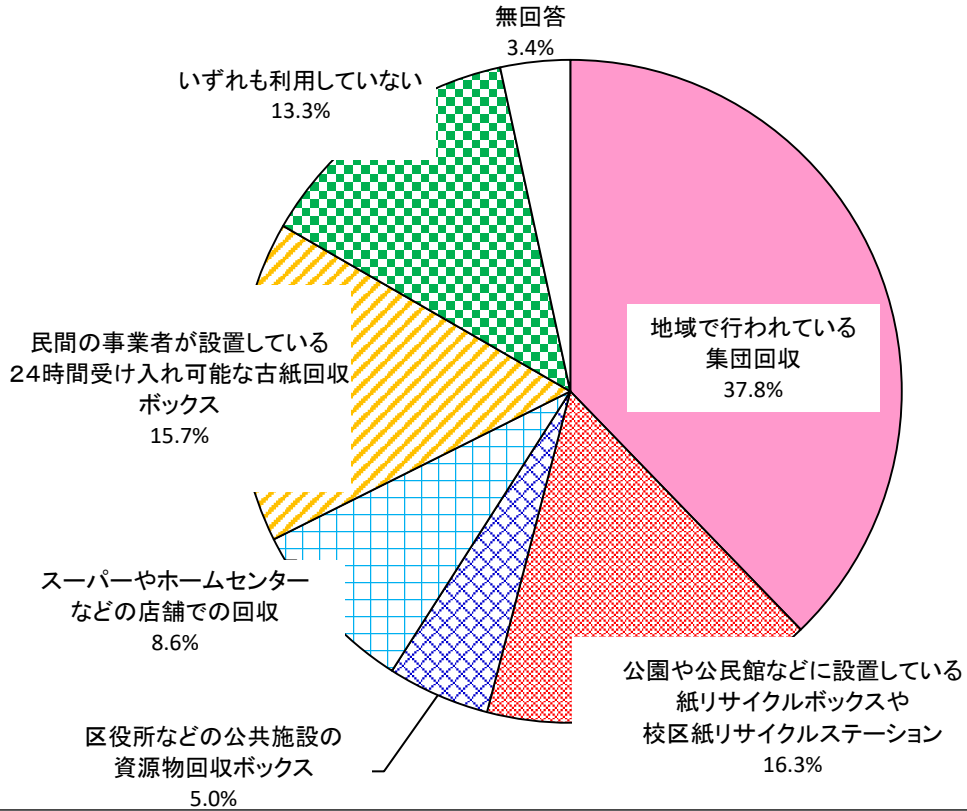
3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

①「家庭ごみ」について(N=535)

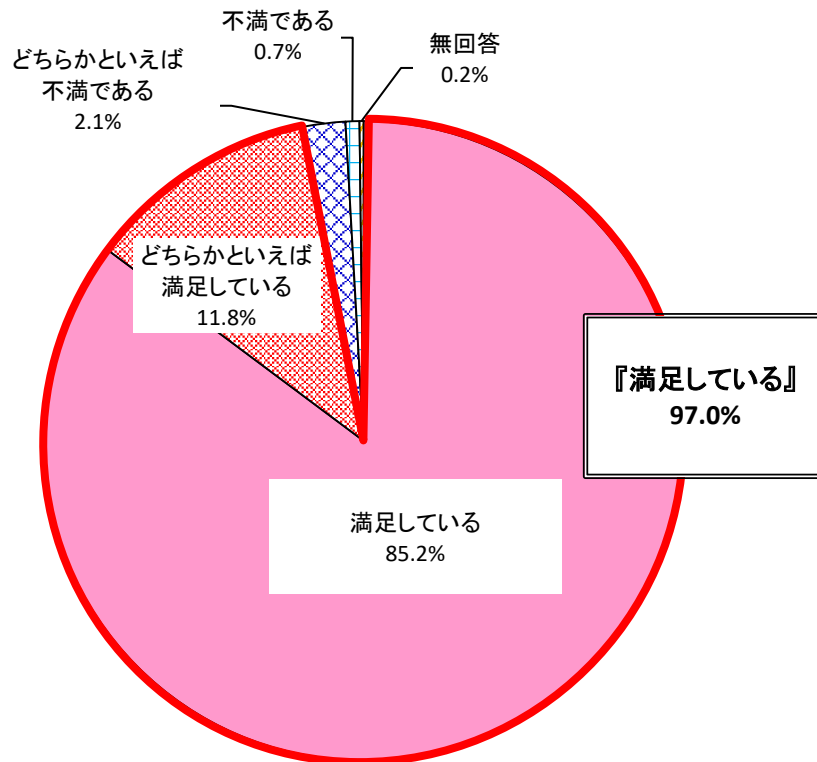
※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したものの例:『満足』=「満足」+「どちらかといえば満足」

《現在、ご家庭で最も多く利用している古紙の回収方法》



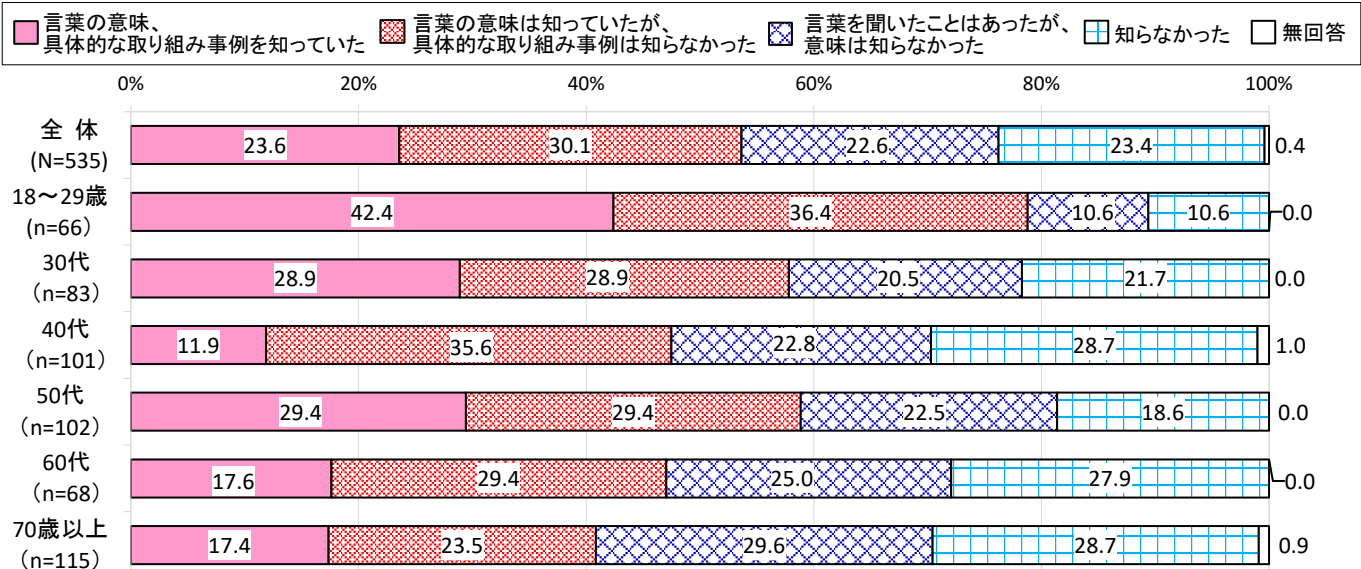
全体の83.4%の方が様々な方法で古紙をリサイクルしていることがわかりました。

《夜間に家庭ごみを集める方法(夜間収集)についてどう感じているか》



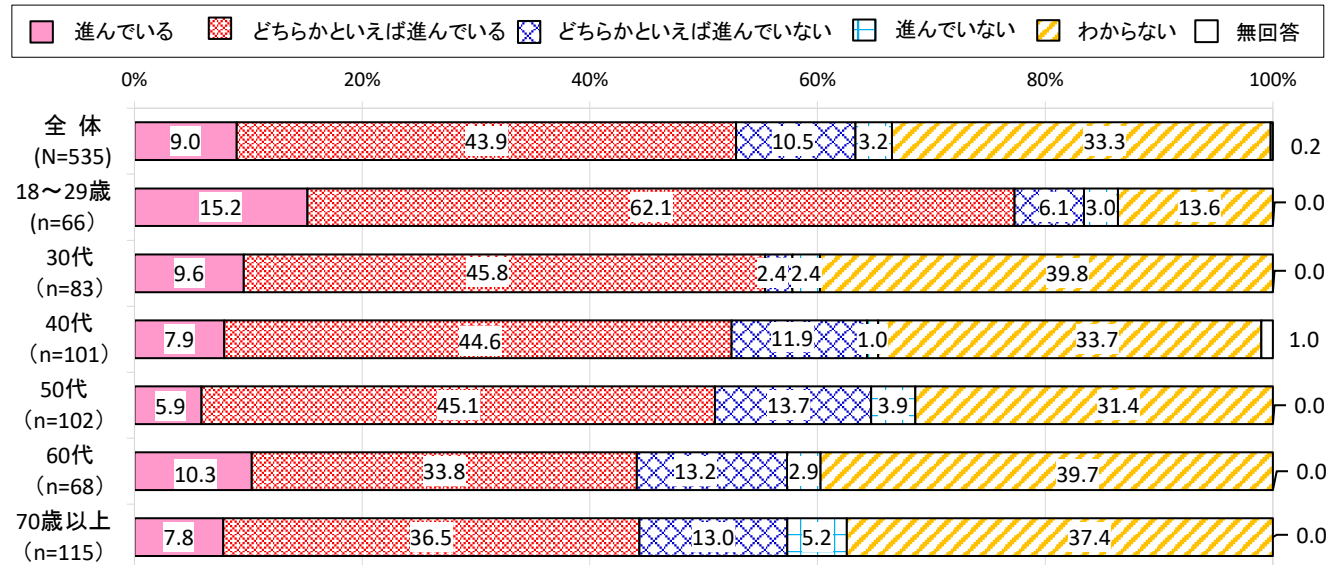
②「ユニバーサル都市・福岡」について(N=535)

《ユニバーサルデザインについてどの程度知っていたか》

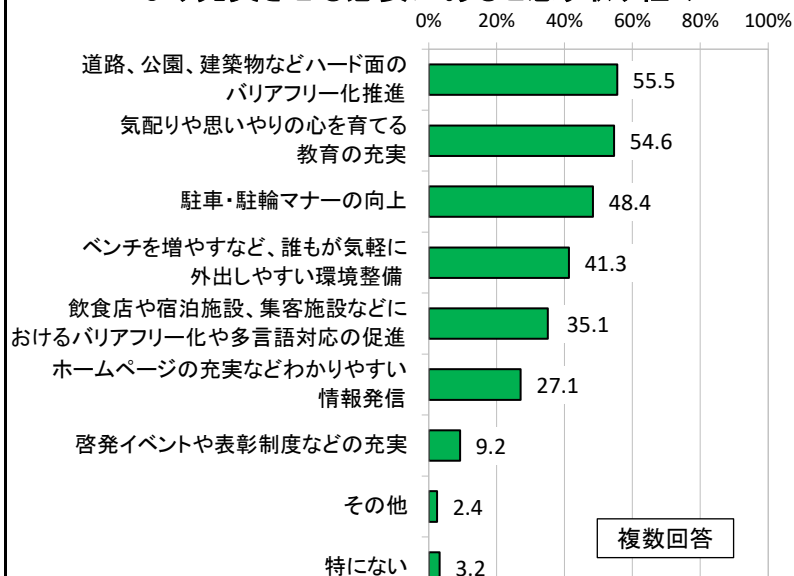


『知っていた』と回答した方は全体の53.7%でした。年代別にみると18～29歳で最も高く、78.8%となりました。

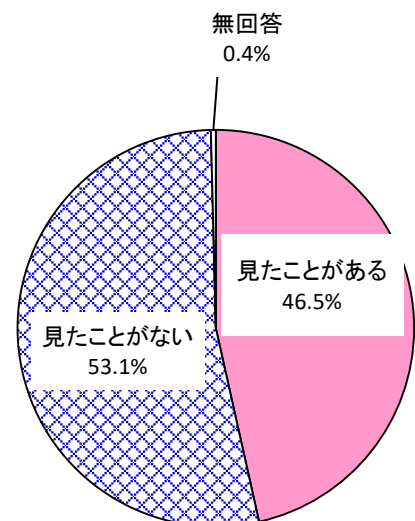
《福岡市はユニバーサルデザインの取り組みが進んでいると思うか》



《「ユニバーサル都市・福岡」を実現するため、より充実させる必要があると思う取り組み》

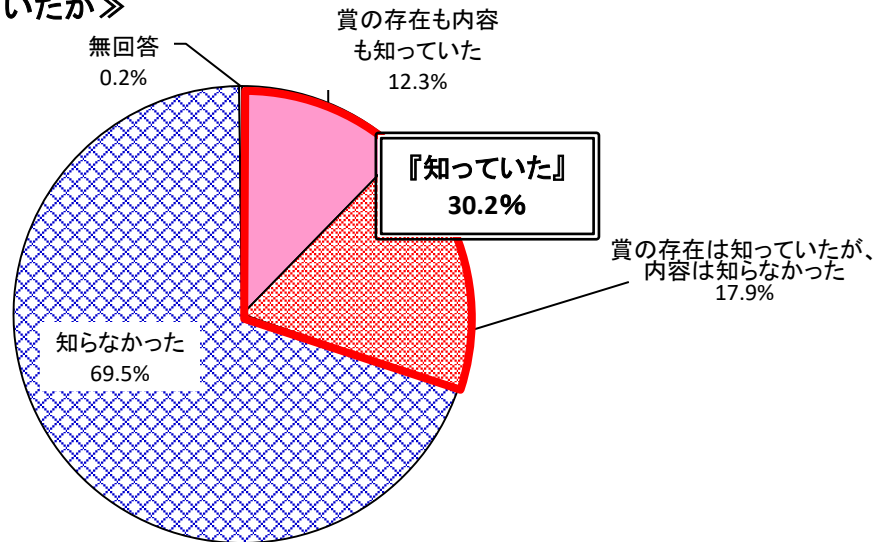


《「ユニバーサル都市・福岡」のロゴマークを見たことがあるか》

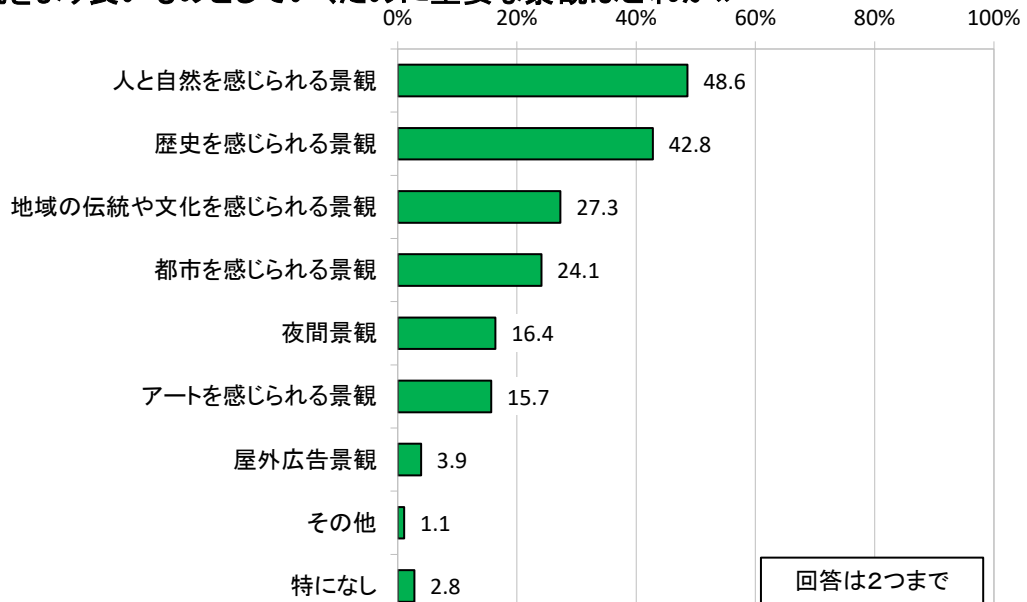


③「福岡市都市景観賞」について(N=535)

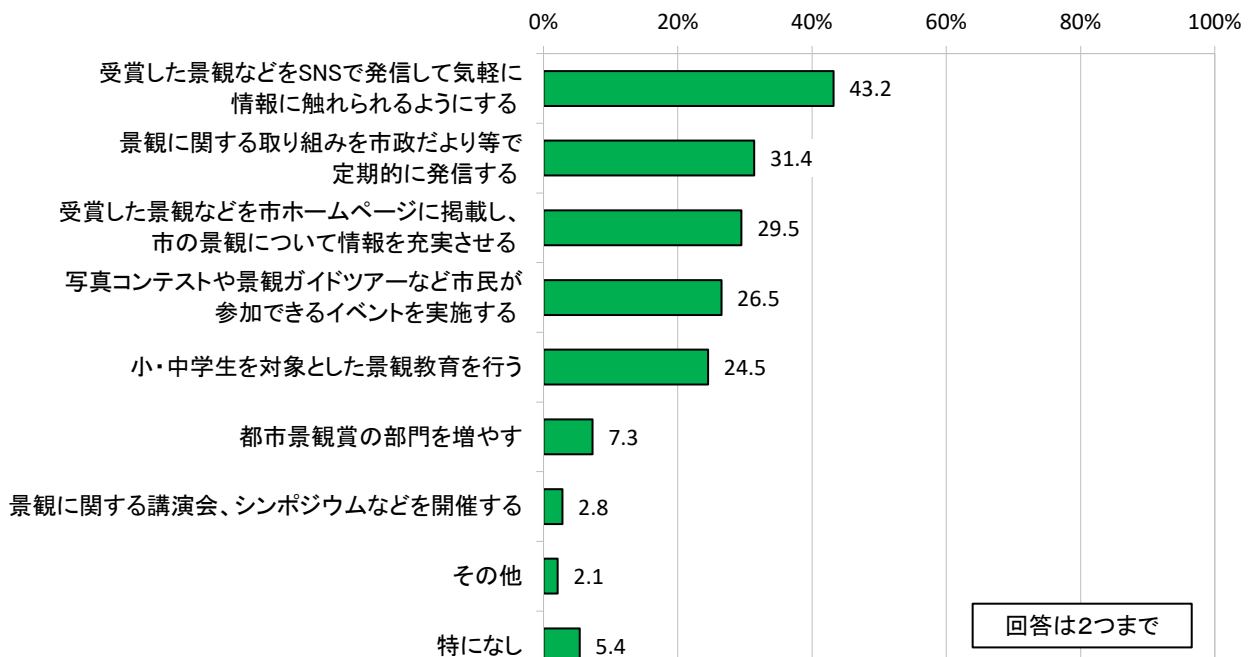
◀福岡市都市景観賞を知っていたか▶



◀福岡市の景観をより良いものとしていくために重要な景観はどれか▶

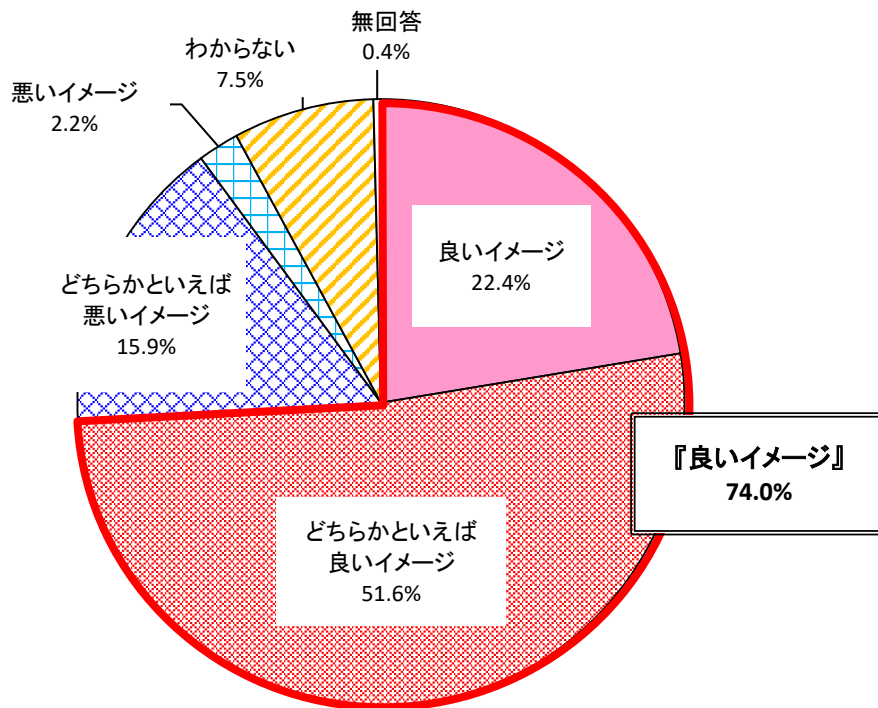


◀景観意識の向上のために、どのような取り組みが重要だと思うか▶

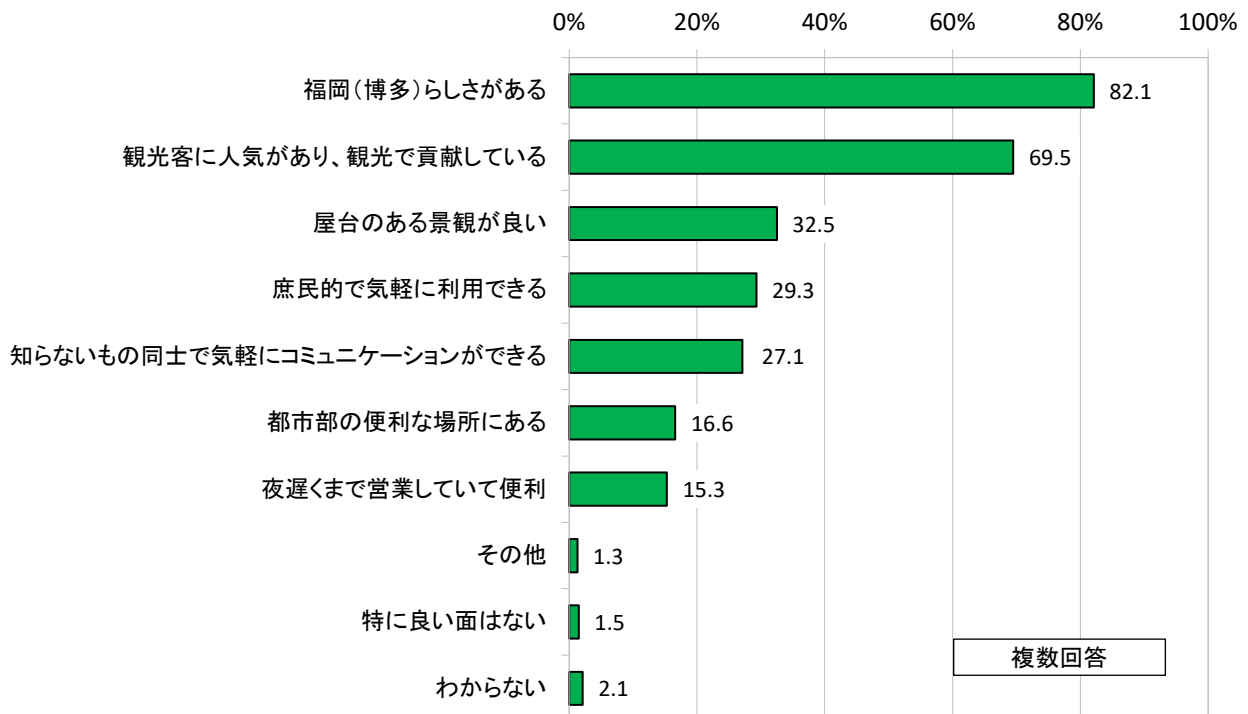


④「福岡市の屋台」について(N=535)

《屋台にどのようなイメージを持っているか》



《屋台のどのようなところが良い面だと思うか》



「福岡(博多)らしさがある」と回答した方が82.1%と最も多く、次いで「観光客に人気があり、観光で貢献している」が69.5%という結果になりました。